

平成 29 年 11 月 吉日

NPO 法人愛知県理学療法学会 会員各位

NPO 法人愛知県理学療法学会
理事長 青木 一治
学術局長 金井 章
研修部長 山下 豊

Brush up セミナー開催について（お知らせ）

謹啓

時下、会員の皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

NPO 法人愛知県理学療法学会学術局研修部では、**Brush up** セミナーを企画いたしました。本セミナーの趣旨としましては、各職場で管理職、あるいは中間管理的な立場にある職員を対象に、脳卒中リハビリテーションに関する知識の向上や研究について学習する場を提供し、部下や後輩に対する臨床指導の充実を目指すことにあります。下記にセミナーの要項をご案内させていただきます。ご多忙の折とは存じ上げますが、積極的なご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

平成 29 年度 愛知県理学療法学会 **Brush up** セミナー

～脳卒中リハビリテーションの臨床と研究～

1. 日 時：平成 30 年 2 月 10 日（土）、11 日（日）
2. 会 場：名古屋市立大学 厚生会館東棟 2 階会議室
3. 対 象：愛知県理学療法学会会員 経験年数およそ 7～15 年
4. 内 容：別紙参照
5. 参加費：8,000 円（2 日間昼食代含む）
6. 応募方法：別紙参照

以上

<連絡先>

名古屋市立大学病院リハビリテーション部
〒467-8602 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄 1
TEL (052)851-5511（病院代表）
山下 豊

平成 29 年度 愛知県理学療法学会 Brush up セミナー
～脳卒中リハビリテーションの臨床と研究～

主催：NPO 法人愛知県理学療法学会 学術局研修部

日程：平成 30 年 2 月 10 日（土）、11 日（日）、2 日間

会場：名古屋市立大学 厚生会館東棟（医学部同窓会館）2 階会議室（裏面参照）

アクセス：地下鉄桜山下車徒歩

対象：愛知県理学療法学会会員 **経験年数およそ 7～15 年**

参加費：8,000 円（2 日間昼食代含む）

定員：40 名、**事前申し込み必要・先着順**

応募方法：E mail にて必要事項を明記のうえ、下記アドレスにご送信ください。受信後数日以内に受付確認を返信致します。定員に達し次第、締め切らせていただきます。締め切りについては、士会・学会 HP をご参照ください。

申し込み先アドレス：pt.aichi.kenshu@gmail.com

必要事項：氏名・所属・経験（資格取得後）年数・職場での役職・参加目的

募集期間：平成 29 年 11 月 20 日～12 月 22 日迄

※ 定員にて締め切り、対象経験年数の方を優先いたします

【プログラム】

9：30～ 受付

9：55～ オリエンテーション

<1 日目>

10：00～11：00 講演 1：ブレインアタック待ったなし～**鬼！**脳血管内治療「新時代の幕開け**鬼**」～

講師：大村真弘先生（名古屋市立大学神経内科、医師）

11：10～12：10 講演 2：脳梗塞患者の全身管理と薬物療法

講師：大喜多賢治先生（名古屋市立大学神経内科、医師）

12：20～13：20 講演 3（ランチョン）：脳損傷患者の理学療法におけるリスク管理

～脳卒中と頭部外傷～

講師：渡辺伸一先生（国立病院機構 名古屋医療センター、PT）

▶ 30 分間 休憩

13：50～15：20 講演 4：機能解剖から斬る中枢神経徴候のメカニズム

講師：中野隆先生（愛知医科大学解剖学、医師）

15：30～17：00 講演 5：脳卒中における生活期リハマネジメントの展開と臨床教育

講師：植松光俊先生（星城大学名誉教授、PT）

17：10～17：55 講演 6：腎障害合併例の注意点～腎保存期から長期透析期まで～

講師：小関裕二先生（増子記念病院、PT）

<2 日目>

9：30～11：00 講演 7：脳卒中患者を対象とした臨床研究の進め方

講師：富田憲先生（藤田保健衛生大学七栗記念病院、PT）

11：10～12：40 講演 8：ニューロリハビリテーション研究の現状と展望

講師：田中悟志先生（浜松医科大学、Ph.D.）

12：50～13：50 講演 9（ランチョン）：糖尿病を持つ脳卒中患者の特徴と介入時の注意点

講師：横地正裕先生（あさひ病院、PT）

▶ 30 分間 休憩

14：20～15：50 講演 10：症例検討から始まる疑問解決～CI 療法関連の研究を中心に～

講師：竹林崇先生（吉備国際大学、OT）

15：50～ 総括、アンケート

【会場アクセス】

